

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野活動報告

1. 本教室の沿革

当教室は、平成12年1月より株式会社ツムラによる特別寄附講座・日本大学医学部東洋医学講座として医学部キャンパスの臨床教育棟5階に開設された。同年4月より、科長以下3人の常勤医師により附属板橋病院2階で東洋医学科外来診療を開始した。東洋医学科外来には、診療用ブースは2つあり、2診体制で診療を行っている。

平成5年より付属練馬光が丘病院東洋医学外来において、練馬区の招聘により中国人の中医学医師による診療(月曜日・水曜日・金曜日の午後のみ)が行われていた。練馬区の中国人医師の招聘中止により、平成15年を2月よりその診療を当教室が引き継ぎ、診療を行っている。

平成18年8月より、常勤医師は助手として日本大学教員になった。

平成19年4月より、学内の組織改編により内科学系統合和漢医薬学分野となり、8月より矢久保修嗣が准教授に就任し、12月より分野主任となった。

平成20年9月には、平成20年度日本東洋医学会関東甲信越支部第1回東京都部会を開催した。

2. 人員の構成

平成20年12月31日における、教室の人員は以下のようになっている。(就業開始～)

准教授・科長 矢久保修嗣(平成19年8月～)

助教・外来医長 木下優子(平成18年8月～)

兼任講師 室賀一宏(平成19年10月～)

臨時職員・非常勤医師 横瀬友好(平成18年4月～)

臨時職員・非常勤医師 上田ゆき子(平成15年7月～)

臨時職員・非常勤医師 小泉久仁弥(平成17年3月～)

臨時職員・非常勤医師 種倉直道(平成17年4月～)

臨時職員・非常勤医師 安藝竜彦(平成20年3月～)

研究医員 奥平智之(平成19年9月～)

研究医員 山口千枝(平成19年9月～)

研究医員 丸山 綾(平成19年9月～)

研究医員 浜野公成(平成19年9月～)

研究医員 加瀬幸子(平成19年9月～)

研究医員 田中 均(平成19年10月～)

研究医員 山根理子(平成20年4月～)

3. 診療について

(1) 外来診療について～板橋病院と練馬光が丘病院

月曜日～金曜日の午前・午後、土曜日午前(7～8月は病院が土曜日休診)附属板橋病院東洋医学科外来において、2つの診察ブースを使って2人の医師による診療を行っている。漢方薬による治療はエキス剤を中心に行っている。生薬による漢方治療の患者も増加してきている。

前述のように、平成15年2月より、付属練馬光が丘病院の東洋医学外来でも診療を行っている。現在は、同病院では水・金曜日の午後に、1つの診察ブースを使って診療を行っている。

(2) 病棟診療について～板橋病院

悪性腫瘍患者の疼痛管理を行う緩和ケアチームで、病棟における悪性腫瘍患者の疼痛軽減やADL向上などに対して、モルヒネ製剤ばかりでなく漢方薬による治療も行っている。

また、患者の栄養状態を改善させる栄養サポートチームでも、栄養状態の悪化した患者の摂食量改善のために漢方薬を役立てている。

4. 教育について

(1) 卒前教育

当教室発足後の平成13年度より、6年生を対象とした『医学医療総論』において、系統的な東洋医学の講義(5コマ)を行うことが可能となった。平成18年度は、“漢方医学と西洋医学の相違と漢方医学的治療特徴”、“漢方医学的病態認識の基礎理論”、“漢方医学的診断と病態解析の実際”、“漢方医学的治療の実際”に関して講義を行っている。これに加えて、日本東洋医学会会長、昭和大学客員教授・石野尚吾先生に“鍼灸治療総論”と題して、実習も交えて講義を行っていただいている。なお、この授業の後に、医師国家試験形式の試験が行われる。

平成15年度より、本学1年生を対象として『医学序論』において、漢方医学に関して“東洋医学の現状と将来”(1コマ)を担当するようになった。

平成17年度より、6年生を対象とした『PMP-CC(patient management problem core curriculum)』において“緩和医療”に関する講義の中で、木下優子が漢方治療の果たす役割につい

て、講義（90分×2コマ）を行うようになった。

平成17年度より、連日7週間にわたる6年生の『自由選択学習（エレクトティブ）』の学生の募集を行った。この授業はごく少数の学生を対象として、連日、医局や研究室においてその活動を実践させ、講義だけでは得られないような経験を得ることを目的としている。平成20年度は5名を受け入れた。和漢診療学に関するテキストを学びながら、外来において脈診、舌診、腹診などの臨床実習を行った。また、漢方エキス剤を製造している工場の見学や、生薬の栽培地への訪問を行った。

平成19年度より、3年生の消化器・腹壁・腹膜（肝胆膵）領域では、消化器疾患に関して2コマの授業を当教室が行った。これに加えて、腎・泌尿器・生殖器疾患領域でも腎・泌尿器疾患、女性にみられる疾患に関して3コマの授業を行った。

平成20年度より、4年次の社会医学系実習の生活環境・職業と疾患領域に漢方医学として8コマの授業を行うようになった。

（2）卒業教育

平成17年度には、初めての研修希望医師を受け入れ、3ヶ月間ではあったが外来に於ける漢方診療の臨床を指導した。

現在、院内の研修希望医師に対して個別に漢方診療に対する指導を行っている。この他、症例検討や古典などの抄読会を計画している。

また、総合内科主催のモーニングセミナーにおいても、初期研修医を対象として実践的な漢方治療に対する指導を行っている。初期研修医に対しては希望があれば、東洋医学科外来における漢方診療の教育が行われるようになっている。

日本東洋医学会は厚生労働省より専門医資格認定団体として認可され、平成17年8月9日より、日本東洋医学会認定漢方専門医の標榜が可能となった。専門医受験資格には3年間の研修が義務づけられており、当教室も日本東洋医学会より、平成18年3月に研修施設認定を取得した。現在、受験資格取得希望者に対して研修を行っている。この結果、平成20年には、当教室より4名の認定漢方専門医試験の合格者が誕生した。

5. 研究について

（1）漢方医学の診断学教育に関する研究

我々は新しい表現や考え方をとりいれて医師・医学部学生にも理解が可能なような漢方医学教育を行いたいと考えている。漢方医学教育は大学医学部で開始されたばかりであり、効率よい漢方医学教育のカリキュラムを検討している。また、漢方医学教育を充実させるために漢方医学教育用シ

ミュレータの開発を行っている。腹診シミュレータはすでに開発を行い日大産学(Nubic)より特許出願を行った。医師を対象とした講演会における腹診教育用シミュレータの使用経験などをまとめた。シミュレータを使用した講演に対して参加者からは、有用であるとの評価をえた。また、漢方医学教育担当者による腹診シミュレータの感想をまとめている。脈診シミュレータは、日大理工学部と共同研究を開始した。

（2）漢方医学的病態解析による漢方治療の適応拡大をする

現代医学でも治療困難な臨床的な問題に対して、漢方医学的治療による臨床的有用性を明らかにしEvidence となるような検討を行うことを最重要項目として考えている。そのために、漢方治療が有用であった症例を検討している。

乙字湯の分娩時裂傷に関する有用性について、新規向精神薬による食欲不振に対する六君子湯の有用性、メンタルヘルス領域における体重増加に対する防風通聖散の使用経験などをまとめた。

この他、治療抵抗性の頭痛、低栄養状態の在宅医療患者、低Na血症を伴う病的多飲の統合失調症、皮膚寄生虫妄想のある妄想性障害、悪性リンパ腫患者における原因不明の消化管出血、歯ぎしりと悪夢のある気分変調症、子宮筋腫を伴う月経困難症、Post-schizophrenic depression、新規抗精神病薬を併用した難治性うつ病などの症例報告を行った。

また、慢性疲労症候群類似の症状のある慢性Q熱（高度先進医療に指定されている）などに対する治療における漢方薬の果たす役割などに対する検討も行っている。

（3）漢方医学的病態に対する現代医学的検査による新しい診断や、漢方薬の薬効評価を現代医学的検査により行う

末梢循環に関して手指の爪床を観察して「冷え」の自覚との関連、また漢方薬による治療効果を検討するシステムを構築し、その評価を行うための準備を行った。

（4）漢方薬の基礎医学的検討

日本大学総合研究の一つとして日本大学薬学部生薬学ユニットと共同で、血管内皮前駆細胞に関する研究を開始した。

6. 原著論文、総説、症例報告、著書など

- 1) 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 太田浩: 腹診教育シミュレータの開発, 日本東洋医学雑誌 59: 595-600, 2008
- 2) 山川淳一, 守屋純二, 矢久保修嗣, 高田久, 飯塚秀明, 神田享勉: 頻回手術後の多愁訴に対

して漢方治療が有効であった 1 例, 脳神経外科と漢方, 16-18, 2008.3

- 3) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 種倉直道, 横瀬友好, 小泉久仁弥: 老人性外陰痛, 外陰違和感に対して温清飲・香蘇散の投与が有効であった 1 例, 痛みと漢方, 18: 99-103, 2008.6.20
- 4) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 田中均, 丸山綾: 妊娠性不正出血と器質性不正出血に対する温清飲と芍帰膠艾湯の効果, 産婦人科漢方研究の歩み, 25: 130-134, 産婦人科漢方研究会, 診断と治療社, 2008.4.30
- 5) 木下優子, 矢久保修嗣: 漢方入門講座 漢方頻用処方産婦人科領域での応用, 産婦人科漢方研究のあゆみ, 25: 1-5, 産婦人科漢方研究会, 診断と治療社, 2008.4.30
- 6) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 小泉久仁弥, 種倉直道: 分娩時産道裂傷に対して乙字湯が有効であった 1 例, 板橋区医師会雑誌, 12: 352-354, 板橋区医師会, 2008
- 7) 矢久保修嗣: 冷房病に対する漢方治療, P&M Kampo, 13(2): 18-26, 光原社, 2008.4.8

7. その他の著作

- 1) 矢久保修嗣: 准教授就任にあたって, 医学部ニュース 275 号, 24, 2008.1, 日本大学医学部
- 2) 矢久保修嗣: 腹診所見の標準化を思う, 活, 50(1): 13, 日本漢方医学研究所 漢方友の会
- 3) 木下優子: 緩和ケアに漢方を, 活, 50(1): 6, 日本漢方医学研究所 漢方友の会
- 4) 矢久保修嗣, 荒川泰行: 腹診教育のニューウェーブ, 漢方医学, 33(1): 55, 臨床情報センター
- 5) 矢久保修嗣: 女性の病気 冷え症, 週刊朝日増刊号 漢方 2008, 180-181, 朝日新聞社 2008.4.5
- 6) 木下優子: 気になる症状の Q&A, 17, 夏のけんこう, 2008.5, 社会保険出版社
- 7) 矢久保修嗣: 寄附講座紹介(1)内科学系統合和漢医薬学分野~漢方の恩恵を一人でも多くの患者さんに~, 日大医学同窓新聞, 7, 日本大学医学部同窓会, 2008.6.25
- 8) 矢久保修嗣, 小池一喜: 歯科・口腔領域における漢方治療, P&M Kampo 13: 34-43, 2008
- 9) 木下優子, 矢久保修嗣: 漢方と女性医療, MEDICAMENT NEWS 1960 号, 3, 2008.11.5, ライフ・サイエンス
- 10) 矢久保修嗣: これからの医療~近代医学と漢方医学のいいところ取り, おとなりさん 第 60 号, ケアサポートネットワーク新聞部, 2008.9.10
- 11) 木下優子: 気になる症状の Q&A, 秋のけんこう,

17, 2008.8, 社会保険出版社

- 12) 木下優子: 気になる症状の Q&A, 冬のけんこう, 17, 2008.12, 社会保険出版社

8. 学会・研究会などの講演, シンポジウム

- 1) 矢久保修嗣: インフルエンザ~漢方では. 第 7 回耳鼻咽喉・頭頸科 みんなで学ぼう研究会 シンポジウム, 2008.1.31, 日大練馬光が丘病院
- 2) 木下優子: 妊娠出産の漢方治療, 第 1 回性差医学・医療学会学術集会, 2008.2.9-10, 東京都港区
- 3) 木下優子: 性差医療ネットワーク東京支部 第 15 回学術講演会「女性医療における実践漢方処方」, 2008.3.23, 東京都千代田区
- 4) 矢久保修嗣: 肥満と漢方, 第 47 回漢方心身医学研究会, 2008.4.2, 東京都千代田区
- 5) 矢久保修嗣: 臨床医に必要な漢方医学の知識, 川口医師会学術講演会, 2008.4.22, 川口
- 6) 矢久保修嗣: 漢方医学概論, 横浜私立大学新入生歓迎合同漢方セミナー, 2008.4.29, 東京
- 7) 矢久保修嗣: 東村山市医師会・小平市医師会学術講演会 消化器領域で使いやすい漢方薬, 2008.6.10, 東京都東村山市
- 8) 木下優子, 矢久保修嗣: 緩和ケアにおける漢方治療(日中シンポジウム), 第 8 回日本臨床中医学学会学術大会, 日本薬科大学(埼玉県北足立郡), 2008.9.27
- 9) 木下優子: シンポジウム 終末期医療における家族と医療者のメンタルヘルス, 第 17 回城北緩和医療研究会, 2008.7.26, 東京都豊島区
- 10) 木下優子: 三島市医師会内科部会学術講演会「すぐに役立つ漢方療法~冷え性を中心に~」, 2008.10.8, 静岡県三島市
- 11) 矢久保修嗣: 巡りを考える. 第 85 回山梨漢方医学研究会, 2008.11.28. 山梨県甲府市

9. 学会・研究会等の発表

- 1) 安藝竜彦, 矢久保修嗣, 木下優子, 種倉直道, 小泉久仁弥, 横瀬友好, 奥平智之: 治療抵抗性の頭痛治療に腹診が有効だった 1 例, 第 44 回日本東洋心身医学研究会, 2008.2.23, 東京都千代田区
- 2) 矢久保修嗣, 木下優子, 安芸竜彦, 佐久間一穂, 横溝峰佳: 漢方薬などにより栄養状態の改善に伴って褥創の治癒が得られた在宅医療患者の 1 例, 第 482 回日大医学会例会, 2008.3.1, 日本大学医学部第 1 臨床講堂(東京都板橋区)
- 3) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 小泉久仁弥, 種倉直道, 安芸竜彦: 低 Na 血症を伴った病的

- 多飲に対して柴苓湯が有効であった統合失調症の一例, 第 59 回日本東洋医学会学術総会, 2008.6.6-8, 仙台市青葉区
- 4) 安藝竜彦, 奥平智之, 種倉直道, 木下優子, 矢久保修嗣, 小泉久仁弥, 重森裕: 皮膚寄生虫妄想に対して半夏厚朴湯が著効した妄想性障害の 1 症例, 第 59 回日本東洋医学会学術総会, 2008.6.6-8, 仙台市青葉区
- 5) 木下哲郎, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 田中均, 丸山綾: 乙字湯の分娩時裂傷に関する有用性について, 第 59 回日本東洋医学会学術総会, 2008.6.6-8, 仙台市青葉区
- 6) 荒島康友, 矢久保修嗣, 小宮智義, 丸山総一, 熊坂一成: Coxiella burnetii 感染 (QFS) 患者の抑うつおよび自殺の傾向に関する研究, 第 82 回日本感染症学会総会, 2008.4.17-18, 松江
- 7) 矢久保修嗣, 荒島康友, 熊坂一成, 丸山総一, 小宮智義: Coxiella burnetii 感染による抑うつ状態から自殺した 1 例, 第 82 回日本感染症学会総会, 2008.4.17-18, 松江
- 8) 木下優子, 藤田智子, 村上正人, 白土辰子: デュロテップパッチによると思われる全身の発赤を伴う皮疹を認めた 1 例, 第 13 回日本緩和医療学会学術大会, 2008.7.4-5, 静岡県駿河区
- 9) 矢久保修嗣, 木下優子, 太田浩: 腹診教育シミュレータに対する漢方医学教育担当者による評価, 第 40 回日本医学教育学会大会, 2008.7.25-26, 東京都千代田区
- 10) 矢久保修嗣, 木下優子: 腹診教育用シミュレータに対する漢方医学教育担当者による評価, 第 25 回和漢医薬学会学術大会 2008.8.30-31, 大阪市天王寺区
- 11) 安藝竜彦, 石風呂素子, 周布多英子, 藤田智子, 木下優子, 村上正人, 矢久保修嗣: 悪性リンパ腫患者における原因不明の消化管出血に対して田七人参末が著効した 1 症例, 第 13 回板橋区医師会医学会, 2008.9.6-7, 東京都板橋区
- 12) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 種倉直道, 小泉久仁弥, 上田ゆき子, 山根理子, 瀧野公成, 青木浩義, 佐久間将之, 根本安人, 久保光久, 若槻晶子, 植田尚樹, 竹野良平, 高井良昌: 歯ぎしりと悪夢が主訴の気分変調症に対して抑肝散が奏功した 1 例, 第 485 回日大例会, 2008.9.20, 日本大学医学部第 1 講堂 (東京都板橋区)
- 13) 田中均, 矢久保修嗣, 丸山綾, 山根理子, 横瀬友好, 木下優子, 小泉久仁弥, 佐藤友美, 馬場洋介, 渡辺尚: 子宮筋腫を伴う月経困難症に対して駆瘀血剤の変更を要した 1 例, 第 28 回産婦人科漢方研究会学術集会, 2008.9.21, 栃木県宇都宮市
- 14) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 小泉久仁弥, 種倉直道, 上田ゆき子, 山根理子, 瀧野公成, 根本安人, 竹野良平, 高井良昌: 新規抗精神薬による食欲不振に対する六君子湯の有用性, 第 65 回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会, 山梨県甲府市
- 15) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 根本安人, 佐久間将之, 大賀健太郎, 植田尚樹, 福良洋一, 中江雅人, 米山伸彦, 杉浦智子, 竹野良平, 高井良昌: メンタルヘルス領域における体重増加に対する防風通聖散の使用経験, 第 6 回日本予防医学会学術集会, 2008.11.29-30, 東京医科大学病院 (東京都新宿区)
- 16) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 佐久間将之, 根本安人, 竹野良平, 高井良昌, 芝恵美子, 若槻晶子, 廣瀬哲也, 宇佐美理恵, 小川一哉, 佐久間郁行, 中江雅人: Post-schizophrenic depression に対して大柴胡湯が奏功した 1 例, 第 1 回日本統合医療学会, 2008.12.6-7, 九州大学医学部 (福岡市東区)
- 17) 奥平智之, 矢久保修嗣, 木下優子, 安藝竜彦, 小泉久仁弥, 種倉直道, 上田ゆき子, 山根理子, 瀧野公成, 根本安人, 竹野良平, 高井良昌: SSRI に新規抗精神病薬を併用して生じた病気に対して六君子湯が奏功した難治性うつ病の 1 例, 第 71 回消化器心身医学研究会学術集会, 2008.10.3, 東京都港区
10. 学会・研究会などの座長
- 1) 矢久保修嗣: 日中シンポジウム 臨床 2, 第 8 回日本臨床中医薬学会学術大会, 日本薬科大学 (埼玉県北足立郡), 2008, 9, 27
- 2) 矢久保修嗣, 村主明彦: 漢方処方・湯液 2, 第 59 回日本東洋医学会学術総会 2008.6.6-8, 仙台市青葉区
- 3) 矢久保修嗣, 津村圭: 一般演題 東洋医学・漢方医学, 第 40 回日本医学教育学会大会, 2008.7.25-26, 東京都千代田区
- 4) 木下優子: リウマチ性疾患への対応 最近の話題, 日本東洋医学会・専門医制度委員会主催学術講演会, 2008.4.27
- 5) 矢久保修嗣: 小曾戸洋, 日大医学部図書館所蔵の漢方資料, 平成 20 年度日本東洋医学会関東甲信越支部第 1 回東京都部会, 2008.9.28, 日

本大学医学部記念講堂（東京都板橋区）

- 6) 木下優子：松本太郎，再生医療の現状と展望，平成 20 年度日本東洋医学会関東甲信越支部第 1 回東京都部会，2008.9.28，日本大学医学部記念講堂（東京都板橋区）
- 7) 小泉久仁弥：稲毛康司，小児のインフルエンザとかぜ症候群に対する漢方治療，平成 20 年度日本東洋医学会関東甲信越支部第 1 回東京都部会，2008.9.28，日本大学医学部記念講堂（東京都板橋区）
- 8) 種倉直道：村上正人，心身症に対する東洋医学的視点と漢方治療，平成 20 年度日本東洋医学会関東甲信越支部第 1 回東京都部会，2008.9.28，日本大学医学部記念講堂（東京都板橋区）

1 1 . 漢方医学講演会

- 1) 矢久保修嗣，木下優子：ツムラ那須高原漢方入門セミナー，2008.1.12-13，栃木県那須町
- 2) 木下優子：ツムラ 女性外来担当医師のための漢方アドバンスセミナー，2008.1.19-20，東京都渋谷区
- 3) 矢久保修嗣：青い森・漢方学術講演会 呼吸器領域の処方運用法，2008.1.20，青森県青森市
- 4) 矢久保修嗣，木下優子：臨床研修指導医のための 関東甲信越漢方医学セミナー，2008.1.26-27，東京都中央区
- 5) 木下優子：第 6 回木下塾 メンタルヘルスと漢方，2008.1.30，栃木県宇都宮市
- 6) 木下優子：横浜漢方フォローアップセミナー，2008.2.3，横浜市西区
- 7) 矢久保修嗣：日常診療に役立つ漢方講座「明日から使える漢方薬 初級編」，2008.2.9，東京都八王子市
- 8) 木下優子：女性医師のための漢方イブニングセミナー，2008.2.9，香川県高松市
- 9) 木下優子：東葛漢方入門セミナー，2008.2.4，東京都中央区
- 10) 木下優子：皮膚科漢方勉強会「アトピー性皮膚炎と漢方治療」，2008.2.28，栃木県小山市
- 11) 木下優子：ツムラ 女性外来担当医師のための漢方入門セミナー，2008.3.1-2，岡山県岡山市
- 12) 矢久保修嗣：津軽漢方入門セミナー 2008.3.9，青森県弘前市
- 13) 矢久保修嗣：臨床研修指導医のための漢方マスターズセミナー in 神戸，2008.3.30，兵庫県神戸市
- 14) 木下優子：知っ得漢方セミナー第 1 回「明日からすぐ使える漢方、漢方の得意領域」，2008.4.15，東京都足立区
- 15) 木下優子：まつばら漢方勉強会「日常診療における頻用処方解説」，2008.4.16，東京都世田谷区
- 16) 木下優子：池袋漢方講座 第 1 回「ストレス性疾患の漢方治療」，2008.5.13，東京都豊島区
- 17) 木下優子：第 7 回慈漢会漢方勉強会「実践漢方講座 “ 頻用処方解説 ” 」，2008.5.16，東京都中野区
- 18) 木下優子：まつばら漢方勉強会「日常診療における頻用処方解説」，2008.5.21，東京都世田谷区
- 19) 木下優子：明解!!漢方講座 in 青森「QOL を高める漢方薬」，2008.5.25，青森県青森市
- 20) 木下優子：知っ得漢方セミナー第 2 回「不定愁訴の漢方治療～上半身～」，2008.5.27，東京都足立区
- 21) 木下優子：ツムラ 女性外来担当医師のための漢方入門セミナー，2008.5.31-6.1，東京都大田区
- 22) 木下優子：青い森漢方入門セミナー 2008.6.15，青森県青森市
- 23) 木下優子：即決漢方セミナー 第 1 回「西洋薬のすき間を埋める漢方治療」，2008.6.17，東京都墨田区
- 24) 木下優子：まつばら漢方勉強会，2008.6.18，東京都世田谷区
- 25) 矢久保修嗣：漢方入門講座 近江塾 2008.6.22，滋賀県彦根市
- 26) 木下優子：池袋漢方講座 第 2 回「消化器疾患の漢方治療」，2008.6.24，東京都豊島区
- 27) 木下優子：池袋漢方講座 第 3 回「夏季不定愁訴の漢方治療」，2008.7.29，東京都豊島区
- 28) 木下優子：漢方医学入門セミナー in 鶴岡，2008.6.29，山形県鶴岡市
- 29) 木下優子：知っ得漢方セミナー 第 3 回「不定愁訴の漢方治療～下半身～」，2008.7.2，東京都足立区
- 30) 矢久保修嗣：臨床指導医のための漢方医学セミナー，2008.7.6，東京都中央区
- 31) 木下優子：第 8 回慈漢会漢方勉強会「実践漢方講座 “ 頻用処方解説 ” 」，2008.7.11，東京都中野区
- 32) 木下優子：葛飾 night summer セミナー「夏場にニーズのある漢方治療」，2008.7.16，東京都葛飾区
- 33) 木下優子：ツムラ 女性外来担当医師のための漢方アドバイスセミナー～消化器領域編～，2008.7.12-13，福岡県博多区
- 34) 木下優子：まつばら漢方勉強会，2008.7.23，

東京都世田谷区

- 35) 木下優子：ツムラ 女性外来担当医師のための漢方ステップアップセミナー Part6，2008.7.26-27，東京都品川区
- 36) 木下優子：女性と漢方 入門セミナー 2008.8.3，三重県津市
- 37) 木下優子：高知漢方レディースセミナー，2008.8.23，高知県高知市
- 38) 木下優子：漢方学術講演会「女性の不定愁訴と漢方」，2008.8.27，大分県大分市
- 39) 木下優子：漢方薬 Make it 第1回「ストレス・不定愁訴の漢方治療」，2008.9.11，埼玉県新座市
- 40) 木下優子：なっとく！漢方塾 第1回「冷え症に対する漢方治療」，2008.9.13，青森県八戸市
- 41) 木下優子：即決漢方セミナー 第2回「西洋薬のすき間を埋める漢方治療」，2008.9.16，東京都墨田区
- 42) 木下優子：まつばら漢方勉強会「日常診療における頻用処方解説」，2008.9.17，東京都世田谷区
- 43) 木下優子：漢方連続講座 in TSUKUBA 第1回「女性と漢方」，茨城県つくば市
- 44) 木下優子：第9回慈漢会「実践漢方講座“頻用処方解説”」，2008.9.26，東京都中野区
- 45) 矢久保修嗣：覗いてみよう漢方の世界「本当に漢方薬って効くぞ！」，2008.9.10，東京都豊島区
- 46) 木下優子：漢方薬 Make it 第2回「高齢者疾患の漢方治療」，2008.10.9，埼玉県新座市
- 47) 木下優子：まつばら漢方勉強会「日常診療における頻用処方解説」，2008.10.15，東京都世田谷区
- 48) 矢久保修嗣：漢方実践セミナー 消化器編，2008.10.18，大阪市北区
- 49) 木下優子：南部漢方ミーティング 第1回「高齢者疾患の漢方治療」，2008.10.20，埼玉県川口市
- 50) 木下優子：池袋漢方講座 第1回「呼吸器疾患の漢方治療」，2008.10.21，東京都豊島区
- 51) 木下優子：東葛漢方ステップアップセミナー，2008.10.26，東京都新宿区
- 52) 木下優子：漢方薬 Make it 第3回「風邪・呼吸器疾患の漢方治療」，2008.11.6，埼玉県新座市
- 53) 木下優子：第10回慈漢会「実践漢方講座“頻用処方解説”」，2008.11.7，東京都中野区
- 54) 矢久保修嗣：臨床研修指導医のための漢方マスターズセミナー，2008.11.9，東京都千代田区
- 55) 矢久保修嗣：臨床研修指導医のための入門セミナー，2008.11.16，名古屋市中区
- 56) 木下優子：南部漢方ミーティング 第2回「これからの季節の漢方治療（風邪・呼吸器疾患）」，2008.11.18，埼玉県川口市
- 57) 木下優子：連続漢方講座 in TSUKUBA 「高齢者と漢方」，2008.11.19，茨城県つくば市
- 58) 木下優子：なっとく！漢方塾 第2回「呼吸器領域に対する漢方治療」2008.11.22，青森県八戸市
- 59) 木下優子：小江戸漢方実践セミナー 第1回「ストレス・不定愁訴の漢方治療」，2008.11.27，埼玉県川越市
- 60) 矢久保修嗣：こまち漢方入門セミナー，2008.11.29，秋田県秋田市
- 61) 木下優子：池袋漢方講座 第2回「癌・術後の漢方治療」，2008.12.2，東京都豊島区
- 62) 木下優子：漢方学術講演会「木下 Dr のポイントがわかる漢方講座」，2008.12.4，栃木県宇都宮市
- 63) 矢久保修嗣：名古屋漢方入門セミナー，2008.12.7，名古屋市中村区
- 64) 木下優子：女性医師のための漢方入門セミナー，2008.12.13-14，石川県金沢市
- 65) 木下優子：まつばら漢方勉強会「日常診療における頻用処方解説」，2008.12.17，東京都世田谷区
- 66) 木下優子：まつばら漢方勉強会 「便秘の漢方治療」，2008.2.20，東京都世田谷区
- 67) 木下優子：まつばら漢方勉強会，2008.2.20，東京都世田谷区
- 68) 木下優子：緩和ケアについて，平成20年度板橋病院研修医オリエンテーション，緩和ケア委員会，2008.4.22
- 69) 木下優子：緩和ケア勉強会「各種オピオイド製剤の副作用とそのマネジメントについて」，2008.5.21，東京都千代田区
- 70) 矢久保修嗣：漢方で元気力UPを！，栄養サポートチーム勉強会，2008.5.30，医学部第1講堂（東京都板橋区）
- 71) 矢久保修嗣：人体の構造と機能及び疾病の成り立ち，鎌倉女子大学 第23回管理栄養士国家試験対策 夏期特別講座，2008.7.30，神奈川県鎌倉市
- 72) 矢久保修嗣：第23回管理栄養士国家試験対策 夏季特別講座「臨床栄養学」，2008.9.17，相模女子大学（神奈川県相模原市）
- 73) 木下優子：社会保険看護研修センター 平成20年度 認定看護師教育課程：がん性疼痛看護学科「がん性疼痛に対する治療」，2008.10.22，

社会保険看護研修センター（千葉県船橋市）

- 74) 矢久保修嗣：講義・ストレス科学概論「東洋医学によるストレスマネジメント」, 埼玉県立大学, 2008.12.16
- 75) 木下優子：鹿児島東洋医学セミナー2008 特別講演「女性と漢方」, 2008.12.18, 鹿児島大学（鹿児島県鹿児島市）
- 76) 矢久保修嗣：平成20年度日本大学公開講座 第8回「漢方で暑さ寒さを乗りきろう」, 2008.6.28, 日本大学医学部（東京都板橋区）
- 77) 木下優子：第59回日本東洋医学会学術総会 市民公開講座「漢方でストレスと上手につき合おう」, 2008.6.8 仙台市青葉区
- 78) 木下優子：東京テクノ・フォーラム21 シンポジウム「『食』 生命（いのち）をはぐくむ科学」, 2008.12.9, 東京都港区

12, 取材, 紹介記事など

- 1) 木下優子：健康ライブラリー「自律神経の変調にご注意!」, 美感遊創 65号, 7-10, 美感遊創編集部, 2008.2.1
- 2) 矢久保修嗣：診療科のハテナ 漢方外来, 夕刊フジ, 2008.3.1
- 3) 木下優子：通勤タイムにできる朝のリズムウォーク, 春のけんこう, 3-6, 2008.3
- 4) 木下優子：広く使われる十全大補湯 釧路新聞, 8, 2008.4.29
- 5) 木下優子：体いたわる東洋医学 読売新聞夕刊, 2008.5.1
- 6) 木下優子：広く使われる十全大補湯, 琉球新聞夕刊, 4, 2008.5.17
- 7) 矢久保修嗣, 他：第2回新入生歓迎合同セミナーが開催される, 9, 漢方医薬新聞, 2008.6.5
- 8) 木下優子：広く使われる十全大補湯, 十勝毎日新聞, 21, 2008.6.16
- 9) 矢久保修嗣：平成20年度日本大学医学部公開講座「医学を知って健やかに」, 医学部ニュース277号, 10, 2008.7
- 10) 矢久保修嗣：News「医学部として5つ目の寄附講座を開設」, 医学部ニュース277号, 19, 2008.7
- 11) 矢久保修嗣：行事・医学部公開講座, 日本大学学報798号, 2008.7.15
- 12) 木下優子：ストレス解消を助ける東洋伝統の「呼吸法」, リベラルタイム2008年8月号, 84-85, リベラルタイム出版社, 2008.8.1
- 13) 矢久保修嗣：医心伝身 第126回 ペットから感染するQ熱が原因の慢性疲労症候群, 週刊ポスト8月15・22日合併号, 111, 2008,
- 14) 日本大学医学部附属板橋病院東洋医学科：漢方

治療が受けられる全国の医療機関 42, 日経ヘルスブルミエ 2008年10月号 67, 日経BP社, 2008.10.1

- 15) 矢久保修嗣：第40回日本医学教育学会レポート, 日経メディカル2008年11月号別冊付録, 36-37, 日経メディカル開発, 2008.11.10
- 16) 木下優子：東京テクノ・フォーラム21 「食」 生命をはぐくむ科学, 読売新聞, 16, 2008.12.21
- 17) 木下優子：ウーマンヘルスフォーラム, 日経プラスワン（日本経済新聞 別刷特集）, 6, 2008.12.13
- 18) 木下優子：更年期障害の漢方療法, 釧路新聞, 6, 2008.2.11
- 19) 木下優子：不定愁訴に加味逍遙散, 苫小牧民報, 9, 2008.2.6
- 20) 木下優子：更年期障害の漢方療法 身体や精神症状に有効, 陸奥新報, 8, 2008.2.21
- 21) 木下優子：更年期障害の漢方療法 不定愁訴に加味逍遙散, 福島新報, 6, 2008.3.17
- 22) 木下優子：更年期障害に漢方薬 不定愁訴に加味逍遙散, 神戸新聞, 6, 2008.2.11

13. 放送など

- 1) 矢久保修嗣：私の漢方学習法シリーズ, ラジオNIKKEI, 2008.3
- 2) 矢久保修嗣：主治医が見つかる診療所, テレビ東京, 2008.6.2
- 3) 矢久保修嗣：スーパーニュース スーパー特報「今すぐチェック! 危ない夏の落とし穴 脳・からだの異変対策」, フジテレビ, 2008.8.13
- 4) 木下優子：ウーマン s サロン, フジテレビ, 2008.8.23
- 5) 木下優子：ウーマン s サロン, フジテレビ, 2008.8.30

14. その他

- 1) 国際会議参加, Yakubo Shuji: The 3rd Informal Consultation on International Classification of Traditional Medicine in East Asia, 2008.6.24-26, Seoul (Korea)
- 2) ビデオ教材出演. 矢久保修嗣：第1種・第2種衛生管理者合格指導講座 合格ナビ 第4部, ユーキャン, 2008.10.1